

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷運動公園、中山公園、玉島の森、水島中央公園、水島緑地 福田公園、真備総合公園、酒津公園軟式野球場・徒渉池、倉敷市倉敷体育館、倉敷市水島体育館、倉敷市粒江球技場、倉敷市粒浦球技場、倉敷市屋内水泳センター、倉敷市立倉敷武道館、倉敷市立児島武道館、倉敷市立水島武道館
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市四十瀬4番地 名称 倉敷市スポーツ振興協会コンソーシアム 代表者 公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会 会長 藤木 達夫
(3) 公の施設の所管部署	建設局土木部公園緑地課
(4) 評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	今年度は、施設を運営する上での安全管理を重視して評価を行った。 施設運営が安全に実施できるための人員を確保し、管理体制を整えることができている。 また、全職員が普通救命講習を受講しており、その他にも消防局職員を招いての AED 操作・心肺蘇生法の研修も実施するなど、職員に対する研修の企画・実施が十分にできていることも高く評価できる。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	令和5年度は、5月から新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に引下げられ、施設利用者数がコロナ禍前の100万人を超える水準まで回復し、施設利用料については、過去最高となりました。 施設の貸館では、安全・安心の施設提供はもちろんのこと、施設の保全活動では、対処保全を優先しつつ、トイレへの温水洗浄便座の設置や軟式野球場への壁掛け式スコアボードの設置など快適性の向上に繋がる取り組みも実施しました。 各種ソフト事業では、一部中止や不開催となったものもありましたが、概ね計画どおりに実施できたほか、スポーツ関連の情報や動画などを倉敷スポーツナビや SNS を活用して積極的に情報発信を行い、スポーツへの関心を高められるよう図りました。また、電子決済を本格的に導入し、多くの方にご利用いただきました。	

(3) アンケート結果の概要	利用者満足度は98.2%と昨年度(98.1%)と同様、高い水準を維持している。その他、職員の対応に関する満足度99.4%、施設の清潔維持に関する満足度94.0%、安全対策に関する満足度97.3%と、いずれも高い水準となっている。
----------------	--

3 施設の利用状況

	公園・施設名	令和4年度	令和5年度	前年度対比
(1) 利用者数	倉敷運動公園 (倉敷体育館・倉敷武道館・酒津公園軟式野球場を含む)	377,547 人	352,574 人	93%
	水島緑地福田公園 (粒江・粒浦球技場を含む)	141,833 人	211,295 人	149%
	水島中央公園 (水島体育館・水島武道館を含む)	113,091 人	145,910 人	129%
	中山公園 (児島武道館を含む)	135,399 人	147,266 人	109%
	玉島の森	98,940 人	101,274 人	102%
	真備総合公園	48,215 人	70,457 人	146%
	倉敷市屋内水泳センター	141,235 人	143,753 人	102%
	合 計	1,056,260 人	1,172,529 人	111%
	(2) 事業の内容	施設及び園地の維持管理・清掃業務、自主事業に係る業務、備品の管理等に関する業務、個人情報保護等に関する業務、事業計画・報告に関する業務、自己評価の実施業務		

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	761,879 千円	
	市からの指定管理料(委託料)	551,171 千円	
	利用料金	158,717 千円	
	スポーツ教室等参加料	17,285 千円	
	その他の収入	34,705 千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	741,341 千円	
	主な支出	人件費	368,578 千円
		修繕料	37,288 千円
		光熱水費	141,186 千円
		材料費・消耗品費	25,453 千円
		使用料・賃借料	17,705 千円
		手数料・委託料	77,474 千円
		保険料	5,033 千円
		減価償却費	5,313 千円
		租税公課	37,574 千円
		その他経費	25,731 千円